油タンカーのタンク通気装置開口端周辺の危険場所に関する事項

改正要領

鋼船規則検査要領 D 編及び R 編

改正事項

油タンカーのタンク通気装置開口端周辺の危険場所に関する事項

改正理由

IACS 統一解釈 SC70 においては、油タンカーにおける貨物タンクの通気装置開口端周辺の危険場所の範囲は示されているが、危険場所内の区分けについては明確にされていない。同様に IACS 統一規則 F44 においては、油タンカーにおける船首部バラストタンク通気装置開口端周辺の危険場所の範囲は示されているが、危険場所内の区分けについては明確に規定されていない。

一方、関連 IEC 規格では、当該開口端からの距離に応じて、上記危険場所は 1 種危険場所及び 2 種危険場所に区分けされている。

この程、IACS は上記 IACS 統一解釈 SC70 及び統一規則 F44 において、通気装置開口端周辺の危険場所内の区分けの定義を明確にすべく、関連 IEC 規格を参考に見直しを行い、2010 年 10 月に IACS 統一解釈 SC70(Rev.3)及び統一規則 F44(Rev.2)として採択した。

今般、IACS 統一解釈 SC70(Rev.3)及び統一規則 F44(Rev.2)を参考に、関連規定を改めた。

改正内容

油タンカーのタンク通気装置開口端周辺の危険場所の定義を明確にした。